



## 平成30年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 株式会社フーマイスターエレクトロニクス  
 コード番号 3165 URL <http://www.fuco-ele.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武石 健次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 藤田 和弘

TEL 03-3254-5361

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年9月期第3四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成30年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	28,431		147		128		115	
29年9月期第3四半期								

(注) 包括利益 30年9月期第3四半期 109百万円 ( %) 29年9月期第3四半期 百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	46.84	
29年9月期第3四半期		

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	17,676		6,199		35.1	
29年9月期	18,486		6,517		34.6	

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 6,199百万円 29年9月期 6,405百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期		0.00		35.00	35.00
30年9月期		0.00			
30年9月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	24.7	120		100		60	42.1	24.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1 社 (社名) SRエネルギー匿名組合2号 、 除外 1 社 (社名) SRエネルギー匿名組合
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期3Q	2,529,100 株	29年9月期	2,529,100 株
期末自己株式数	30年9月期3Q	67,739 株	29年9月期	67,739 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期3Q	2,461,361 株	29年9月期3Q	2,461,382 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年10月1日～平成30年6月30日)における世界経済は、米国をはじめ比較的堅調に推移してきましたが、米中の貿易摩擦が貿易戦争と呼ばれるほど激化しつつあります。そのため今後の景気動向には不確実性が増しており、わが国経済もその影響を受け、先行きが懸念される状況です。

当社グループが参入しております電子部品業界は、車載用途向け電子部品の市場は堅調を維持しているものの、スマートフォン市場の伸びが鈍化しておりますが、米中貿易摩擦の影響について先行きを予測することは現状困難であり、見通しは不透明な状況です。

このような環境の中、当社グループにおきましては、既存取引の強化及び太陽光セカンダリ事業等の新規事業の推進や取扱商品の拡大に取り組み、業績の向上を目指してまいりましたが、LCDモジュールの売上が大幅に減少し、スマートフォン向け半導体の売上も減少しました。

この結果、売上高は284億31百万円となり、売上高減少に伴い営業損失は1億47百万円となりました。為替変動による為替差損が69百万円発生しましたが、固定資産売却益を1億44百万円計上したことなどにより、経常損失は1億28百万円となり、親会社株主に帰する四半期純損失は1億15百万円となりました。

(注)前連結会計年度末から連結財務諸表を作成しているため、前年同期比は記載しておりません。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別概況は以下のとおりであります。

#### ① 電子部品関連事業

当第3四半期連結累計期間における電子部品関連事業の売上高は、281億92百万円となりました。

##### a. 半導体事業

白物家電、車載機器、PCバッテリー監視用途向け半導体の需要が底堅く推移し、当社販売も好調に推移いたしました。一方、当社取り扱い製品が採用されているスマートフォンの販売は前年度モデルと比較し鈍化傾向にあり、当社製品売上高も減少する結果となりました。

LCDモジュール事業は、顧客・仕入先と緊密な関係を維持し、顧客ニーズに対応した新たな技術動向の紹介等の営業活動や保守需要の取り込みに努めましたが、売上は大幅に減少いたしました。

また、インダストリアルシステム事業等の新規事業は進捗が遅れております。

この結果、売上高は155億72百万円となりました。

##### b. パネル事業

パネル事業は、スマートフォンへの需要シフトにより、国内のパソコン市場は縮小傾向が続いておりますが、顧客・仕入先との緊密な連携を維持し、顧客の需要の変動に対応できたことにより販売の減少を最小限に抑えることができました。デスクトップモニター市場では、大型・高付加価値モデルの拡充に努め、売上は堅調に推移いたしました。パブリックディスプレイ市場では、大型・高精細モデルとビデオウォールの分野の販売が順調に推移しました。

この結果、売上高は111億64百万円となりました。

##### c. 電子材料事業

電子材料事業は、導光板用PMMAレンズの販売は製品不足により見通しの3割減となっておりますが、新規顧客向けリチウムイオンバッテリーセルのビジネス立ち上げと、太陽光パネル販売の追加受注により順調に推移いたしました。

この結果、売上高は14億55百万円となりました。

#### ② 太陽光発電関連事業

太陽光発電関連事業は、稼働済の当社小松ヶ丘太陽光発電所、旭第一太陽光発電所、旭第二太陽光発電所とも、例年並みの発電量となりました。

また、太陽光セカンダリ事業の推進にも注力しております。

この結果、売上高は2億38百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、176億76百万円（前連結会計年度末比8億10百万円減）となりました。

減少の要因は、流動資産2億85百万円の増加と固定資産10億95百万円の減少によるものであります。流動資産の増加の内訳は、商品が20億83百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が18億72百万円減少したこと等でありま  
す。固定資産の減少の内訳は、有形固定資産が5億17百万円、無形固定資産が5億96百万円減少したこと等であり  
ます。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、114億77百万円（前連結会計年度末比4億91百万円減）となりました。  
減少の要因は、流動負債3億85百万円、固定負債1億6百万円の減少によるものであります。流動負債の減少の内  
訳は、買掛金が4億60百万円減少したこと、短期借入金が1億80百万円増加したこと等でありま  
す。固定負債の減  
少の内訳は、長期借入金が90百万円減少したこと等でありま  
す。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失により利益剰余金が1億15百万円  
減少したこと、剰余金の配当に伴う利益剰余金の減少が86百万円あったこと、匿名組合出資金返還により非支配株  
主持分が1億12百万円減少したこと等により、61億99百万円（前連結会計年度末比3億18百万円減）となりまし  
た。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期通期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表いたしました連結業績予想に変更  
はありません。なお、太陽光発電設備の売却及び為替相場の動向がより明確になり、業績予想を見直す必要が生じ  
た場合には、適時に見直し数値を開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,093,223	762,046
受取手形及び売掛金	9,064,147	7,191,350
商品	3,137,614	5,221,571
前渡金	556,854	962,128
未収還付法人税等	—	14,290
繰延税金資産	68,499	60,375
その他	441,123	435,077
流動資産合計	14,361,462	14,646,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	677,481	677,324
減価償却累計額	△335,314	△340,741
建物及び構築物 (純額)	342,166	336,583
機械装置及び運搬具	1,932,609	1,460,914
減価償却累計額	△411,693	△300,313
機械装置及び運搬具 (純額)	1,520,915	1,160,600
工具、器具及び備品	106,332	104,845
減価償却累計額	△86,602	△89,515
工具、器具及び備品 (純額)	19,729	15,330
土地	957,340	957,340
リース資産	45,373	52,482
減価償却累計額	△33,092	△37,353
リース資産 (純額)	12,280	15,128
建設仮勘定	150,000	—
有形固定資産合計	3,002,432	2,484,983
無形固定資産		
のれん	595,515	—
その他	8,562	7,287
無形固定資産合計	604,078	7,287
投資その他の資産		
投資有価証券	108,615	100,581
従業員に対する長期貸付金	16,730	20,099
長期貸付金	200,000	200,000
その他	193,592	217,087
投資その他の資産合計	518,938	537,768
固定資産合計	4,125,450	3,030,039
資産合計	18,486,912	17,676,879

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,973,808	2,513,351
短期借入金	7,263,725	7,444,320
1年内返済予定の長期借入金	120,000	120,000
未払法人税等	47,192	—
賞与引当金	33,784	19,868
役員賞与引当金	20,000	—
その他	104,624	79,919
流動負債合計	10,563,135	10,177,458
固定負債		
長期借入金	660,000	570,000
繰延税金負債	201,068	153,204
退職給付に係る負債	104,878	113,393
役員退職慰労引当金	368,754	381,160
資産除去債務	33,563	35,622
その他	37,971	46,814
固定負債合計	1,406,235	1,300,194
負債合計	11,969,371	11,477,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,450	550,450
資本剰余金	2,382,670	2,382,670
利益剰余金	3,474,955	3,273,523
自己株式	△41,201	△41,201
株主資本合計	6,366,874	6,165,442
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,664	33,783
その他の包括利益累計額合計	38,664	33,783
非支配株主持分	112,001	—
純資産合計	6,517,541	6,199,226
負債純資産合計	18,486,912	17,676,879

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	28,431,406
売上原価	27,689,621
売上総利益	741,784
販売費及び一般管理費	889,158
営業損失(△)	△147,374
営業外収益	
受取利息及び配当金	8,033
受取家賃	28,746
固定資産売却益	144,236
その他	8,051
営業外収益合計	189,067
営業外費用	
支払利息	54,432
為替差損	69,602
支払手数料	30,215
その他	15,685
営業外費用合計	169,936
経常損失(△)	△128,242
特別利益	
投資有価証券売却益	832
特別利益合計	832
特別損失	
固定資産除却損	116
関係会社株式売却損	14,050
特別損失合計	14,167
税金等調整前四半期純損失(△)	△141,577
法人税、住民税及び事業税	1,111
法人税等調整額	△37,585
法人税等合計	△36,473
四半期純損失(△)	△105,104
(内訳)	
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△115,284
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,180
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△4,881
その他の包括利益合計	△4,881
四半期包括利益	△109,985
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△120,165
非支配株主に係る四半期包括利益	10,180



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成30年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結財務諸表計上額 (注)
	電子部品関連事業	太陽光発電関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,192,892	238,513	28,431,406	—	28,431,406
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	28,192,892	238,513	28,431,406	—	28,431,406
セグメント利益	589,653	152,130	741,784	—	741,784

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の売上総利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「太陽光発電関連事業」において、SRエネルギー匿名組合の太陽光設備の売却を行い、出資金の返還を受け、連結の範囲から除外したことにより、のれんの金額が595,515千円減少しております。